



株式会社 ジェイ・イー・ティ

2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月13日

上場会社名 株式会社ジェイ・イー・ティ 上場取引所 東
 コード番号 6228 URL <http://www.globaljet.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)房野 正幸
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)問田 宗寿 (TEL)0865(69)4080
 発行者情報提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	9,806	63.8	1,195	368.5	1,122	406.4	772	365.5
2020年12月期第2四半期	5,987	—	255	—	221	—	165	—

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 867百万円(470.6%) 2020年12月期第2四半期 152百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	407.02	—
2020年12月期第2四半期	85.34	—

(注) 当社は2019年12月期第2四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	19,224	6,838	35.6
2020年12月期	13,827	6,141	44.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 6,838百万円 2020年12月期 6,141百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	106.00	106.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,276	32.7	1,548	69.8	1,457	76.0	1,026	61.1	542.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社(社名) ー 、除外 ー 社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期2Q	1,945,000株	2020年12月期	1,945,000株
2021年12月期2Q	60,000株	2020年12月期	—
2021年12月期2Q	1,898,259株	2020年12月期2Q	1,945,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期の経営成績

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチンの接種進展等により、回復の兆しが見えるものの、米中貿易摩擦の長期化に加え、地政学的リスクの高まりや、変異株による新型コロナウイルスの感染再拡大の懸念など、依然先行きは不透明な状況が継続しております。

その中で、当社グループが属しております半導体業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大予防策の一環としてテレワーク（在宅勤務）などが推進され、パソコン、タブレット等のモバイル端末や通信機器の需要が、継続して好調に推移していること、次世代通信規格「5G」は、本格的な普及期を迎え、データ通信量の急増からデータセンター向けの需要も急増していること、加えて車載半導体の供給不足が表面化しております。こうした需要増加に対応すべく、ファウンドリは積極的な投資を行っており、メモリー全般でも価格上昇局面を迎え、高水準の投資が継続しております。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましても、海外への渡航規制により装置の立上げに多少の影響がありました。中国ファウンドリ向け、韓国、中国メモリーメーカー向け洗浄装置の販売は順調に推移しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高98億6百万円(前年同期比163.8%)、営業利益11億95百万円(前年同期比468.5%)、経常利益11億22百万円(前年同期比506.4%)、親会社株主に帰属する四半期純利益7億72百万円(前年同期比465.5%)となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントは、半導体事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は167億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ52億92百万円増加しました。これは主に「現金及び預金」、「商品及び製品」の増加によるものであります。

有形固定資産は20億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円増加しました。これは主に開発用デモ機の製作に係る「建設仮勘定」によるものであります。

無形固定資産は34百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円減少しました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ53億96百万円増加し、192億24百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は111億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ49億40百万円増加しました。これは主に「前受金」、「短期借入金」の増加によるものであります。

固定負債は12億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億40百万円減少しました。これは主に「長期借入金」の減少によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ46億99百万円増加し、123億85百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億97百万円増加し、68億38百万円となりました。これは主に「利益剰余金」の増加及び「自己株式」の取得によるものであります。

キャッシュ・フローの分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ39億68百万円増加し、67億4百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は25億99百万円(前年同期は6億44百万円の獲得)となりました。これは主に「たな卸資産」の増加による資金の減少、「前受金」の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億29百万円(前年同期は2億10百万円の使用)となりました。これは主に「有形固定資産」の取得による支出等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は14億64百万円(前年同期は10億2百万円の獲得)となりました。これは主に「短期借入金」の借入、「自己株式」取得による支出等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済環境は、米中貿易摩擦の長期化に加え、地政学的リスクの高まり、新型コロナウイルス変異株の流行による景気の停滞など、引き続き先行きは不透明な状況が続くと予想しております。

当社グループを取り巻く事業環境では、パソコン、タブレット等のモバイル端末や通信機器の需要は継続して好調に推移しており、次世代通信規格「5G」の本格的な普及期を迎え、データセンター向け需要も急増、加えて車載半導体の供給不足が表面化し、それらに対応すべくファウンドリの積極投資に加え、メモリー全般でも価格上昇局面を迎え、高水準の投資が継続すると予想されます。

このような事業環境を勘案し、連結業績予測につきましては、現時点では、ほぼ当初の計画通り推移しており、新型コロナウイルス感染症の流行拡大及び米中貿易摩擦の影響も限定的であることから、2021年3月29日に公表いたしました「2020年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)から変更しておりません。しかしながら、今後の新型コロナウイルス感染症の流行拡大状況やその収束状況により業績が大きく変動する可能性もありますので、経営環境の動向を注視し、開示が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,328,901	7,302,031
受取手形及び売掛金	993,165	784,699
商品及び製品	2,483,715	3,498,835
仕掛品	2,622,722	2,226,510
原材料及び貯蔵品	1,653,193	2,313,257
その他	395,283	644,131
流動資産合計	11,476,981	16,769,465
固定資産		
有形固定資産	1,967,542	2,019,686
無形固定資産	36,791	34,320
投資その他の資産	346,326	400,603
固定資産合計	2,350,660	2,454,610
資産合計	13,827,642	19,224,076
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,572,793	1,452,246
短期借入金	2,850,000	4,750,000
1年内返済予定の長期借入金	526,070	505,808
リース債務	881	881
未払法人税等	203,520	389,291
前受金	122,625	3,063,034
賞与引当金	26,336	153,895
製品保証引当金	295,836	358,371
その他	635,291	500,019
流動負債合計	6,233,355	11,173,547
固定負債		
長期借入金	1,399,192	1,154,800
リース債務	4,485	4,044
役員退職慰労引当金	44,439	48,471
資産除去債務	4,732	4,738
その他	419	303
固定負債合計	1,453,269	1,212,357
負債合計	7,686,625	12,385,905
純資産の部		
株主資本		
資本金	571,000	571,000
資本剰余金	558,538	558,538
利益剰余金	4,927,298	5,699,924
自己株式	—	△170,820
株主資本合計	6,056,836	6,658,642
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	84,180	179,527
その他の包括利益累計額合計	84,180	179,527
純資産合計	6,141,017	6,838,170
負債純資産合計	13,827,642	19,224,076

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	5,987,886	9,806,093
売上原価	4,738,880	7,442,197
売上総利益	1,249,005	2,363,895
販売費及び一般管理費	993,795	1,168,169
営業利益	255,209	1,195,726
営業外収益		
受取利息	1,645	2,482
為替差益	3,308	—
補助金収入	1,810	6,860
その他	839	2,550
営業外収益合計	7,604	11,893
営業外費用		
支払利息	21,246	25,516
為替差損	—	38,300
支払手数料	19,367	20,279
その他	446	534
営業外費用合計	41,060	84,630
経常利益	221,753	1,122,990
税金等調整前四半期純利益	221,753	1,122,990
法人税、住民税及び事業税	86,796	379,392
法人税等調整額	△31,030	△29,028
法人税等合計	55,765	350,364
四半期純利益	165,988	772,625
親会社株主に帰属する四半期純利益	165,988	772,625

四半期連結包括利益計算書

四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	165,988	772,625
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△13,862	95,347
その他の包括利益合計	△13,862	95,347
四半期包括利益	152,125	867,973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,125	867,973

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	221,753	1,122,990
減価償却費	47,260	79,761
賞与引当金の増減額(△は減少)	28,756	127,298
製品保証引当金の増減額(△は減少)	15,293	62,535
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,475	4,032
受取利息及び受取配当金	△1,645	△2,482
支払利息	21,246	25,516
補助金収入	△1,810	△6,860
売上債権の増減額(△は増加)	245,605	252,261
たな卸資産の増減額(△は増加)	△833,510	△1,267,302
仕入債務の増減額(△は減少)	179,449	△122,807
前受金の増減額(△は減少)	706,874	2,940,047
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△92,514	△243,876
その他の流動負債の増減額(△は減少)	141,077	△139,002
その他	15,291	△17,453
小計	696,602	2,814,656
利息及び配当金の受取額	1,645	2,482
利息の支払額	△21,892	△25,663
法人税等の支払額	△31,715	△199,979
補助金の受取額	—	7,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	644,640	2,599,233
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	37,320	5,550
有形固定資産の取得による支出	△234,667	△133,409
無形固定資産の取得による支出	△12,926	△2,733
その他	136	1,295
投資活動によるキャッシュ・フロー	△210,137	△129,296
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	1,900,000
長期借入れによる収入	1,330,000	—
長期借入金の返済による支出	△195,592	△264,654
社債の償還による支出	△10,000	—
自己株式の取得による支出	—	△170,820
リース債務の返済による支出	△21,578	△440
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,002,829	1,464,085
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,576	34,348
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,432,755	3,968,370
現金及び現金同等物の期首残高	2,662,089	2,736,061
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,094,845	6,704,431

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が前第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が前第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

当社は、2021年2月1日開催の臨時株主総会において、自己株式60,000株を取得することを決議し、2021年2月10日に、自己株式60,000株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が170,820千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において、自己株式が170,820千円となっております。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

当社グループは、半導体事業を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

当社グループにおける報告セグメントは、半導体事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。